

〔曲名〕 Papillons dans le Jardin

花園の蝶

〔曲種〕

〔作曲者〕 Raffaele Calace

ラファエレ カラーラチェ

〔編曲〕 Jiro Nakano

中野二郎

作者は改めて云うまでもなく、1863年ナポリに生まれ、1934年に逝いた古今独歩のリューティスト、マンドリニストで、

優れたフレット楽器の製作家でもあり、斯楽の為に多くの名曲を遺した。

大正13年（1924年）には本邦にも来朝してその妙技を示し、東京ではオーケストラ・シンフォニカ。タケキを指揮して多くの自作を発表した。

作品は180余曲あり、最も多い形はマンドリンとピアノの為のもので本曲「花園の蝶」もその一つ。

作者自身がマンドリン独奏に書いたものを合奏に編曲したものも数あるが、本曲は為（な）されていない。

作品21番の極めて初期のものであるが、即興的な描写風の曲で、デュラツォ（アルバニアの港）のジュゼッピーナ並びにロザリア皇女に贈られている。

マンドリン古典合奏曲集28集より